

児童が夏野菜苗植え付け



夏野菜の苗を植え付ける児童ら

J A伊勢など出前授業

【伊勢】御浜町のかんきつ生産者らでつくる御浜町の農業を考える会（松本昌士会長）とJ A伊勢・三重南紀経済センターは9日、御浜町立御浜小学校1・2年生計60人を対象に夏野菜苗植え付けの出前授業をした。児童らは前日に雑草の除去から土づくりを体験。

当日は、同会の松本会長やJ A職員に教わりながら、黒マルチで覆った畝に穴開けカッターを使って穴を開けて、土を掘り、ミニトマト、キュウリ、ピー

マンの苗を植え付けていった。植え付けが終わるとじょうろで順番に水やりをした。今後の管理など収穫までのサポートは同会とJ Aが担う。

順調に生育が進めば夏休み前の7月上旬に収穫を迎える。

同校はJ Aや地域の人を講師に迎え、地域の基幹産業であるかん

きつ栽培などの農業、スポーツや文化などを交流しながら体験し学ぶ授業に力を入れており、夏野菜栽培は今年で4年目。